



通常総会・全国大会

第52回通常総会

— 平成24年6月13日・福井 —



挨拶を行う大澤会長

4議案を原案どおり議決
 国交省専門工事業高度化推進官
 厚生省水道課長
 西川福井県知事
 東村福井市長 ご臨席

本会の第五十二回通常総会・平成二十四年度全ラザにおいて、国土交通省土地・建設産業局市場

春の褒章



伝達式

黄綬褒章

黒澤 敏男氏



黒澤 敏男氏

平成二十四年春の国家褒章受章者が四月二十九日付で発令された。本会関係では黒澤敏男氏(栃木)が、管工業の業務精励の功績により、黄綬褒章を受章された。

○黄綬褒章 推薦) 黒澤 敏男氏(全管連現住所・栃木県宇都宮市) 全管連工事業協同組合連合会副会長、栃木県管工業協同組合連合会会長、宇都宮市管工業協同組合顧問理事、東栄設備工業(株)代表取締役。

平成二十四年春の国家褒章受章者が四月二十九日付で発令された。本会関係では黒澤敏男氏(栃木)が、管工業の業務精励の功績により、黄綬褒章を受章された。



国土交通省の松下雄介推進官

厚生労働省の石飛博之水道課長

整備課の松下推進官、厚生労働省の石飛水道課長、西川福井県知事、東村福井市長をはじめ大勢の来賓の方々の臨席のもと、全国の本会会員団体及び賛助会員等、約七百名の参加をもって執り行われた。

大会スローガン(五面参照)が採択された。大会終了後、地元主催による懇親会では「OT AIKO座明神」、「勝山左義長ばやし」を見ながらの会食が行われた。翌十四日のゴルフ大会、泊二日の芦原温泉の記念旅行にも多数の参加者を数えるなど、北信越ブロックでの総会・大会及び関連行事は、全ての行事を予定通り終了した。本総会・大会等の開催に当たっては、福井県管工業協同組合連合会の富田会長をはじめ地元役員の皆様並びに北信越ブロックの関係各位にご尽力を頂いた。(詳細は二面から五面に掲載)



発行所
 〒170-0004 東京都豊島区北町3-30-10
 全管連会館 03(3949)7312-5
 全国工事業協同組合連合会 発行日
 毎月1回 15日 月曜日
 昭和34年5月25日 創刊
 第三種郵便物認可
 年間購読料: 2,300円
 (消費税・送料込)
 (但し会員は賦課金を含む)
 URL: http://www.zenkanren.or.jp/

本号の主な内容

通常総会・懇親会 1~5面
 平成二十四年度施工技術調査検討会 厚労省 6面
 給水財団 理事会・評議員会を開催 7面
 管工事賠償補償制度を大改定 8面

◆今後の主要(関連)行事予定◇
 7月14日(土) 全管連青年部協議会 通常総会
 7月27日(金) 九管連大会(沖縄)
 9月中旬 正副会長・ブロック長・部長会議
 9月28日(金) 全道大会(帯広)
 10月10日(水) 中部ブロック会議(三重)

水牌

カレーハウスCoCo 吉番屋創業者、宗次徳二氏は三歳の時に、養父母に児童養護施設から引き取られた。小学校に入った頃、養父はギャンブルで身を持ち崩し定職に就かず、離婚する。徳二少年は養父に引き取られ、困窮を極める。炊事は小学校低学年だった徳二少年の役割だった。◆米があるのは珍しく、主食は小麦粉を水で溶いて焼いたもの。おかずはスルメや炒った大豆。ひどい暮らしぶりだったが、唯一の家族であった養父を恨んだり、嫌ったりしたことはなかった。タバコ代もない養父のために、パチンコ店で床に落ちてくる吸殻を集めて渡すと養父は笑顔を覚えて喜んで、その姿を見るのが幸せだったと言った。◆先月、社会保険と税の一体改革関連法案が衆議院で与野党三党などの賛成多数で可決した。国際的には増税で国の信用失墜は免れるのだろうか。しかし、社会保険費は毎年一兆円ずつ増えているらしい。孝心を税や社会保障で賄うことはできない。自分の子供や親の面倒は自分で見るものだと思う。

トイレはいつもすっきりキレイに。コンパクトボディの多機能トイレ『サティス』

ボタンひとつで機能部本体がしっかり上がってしっかり拭ける。「電動お掃除リフトアップ」搭載のサティスなら、トイレをいつもすっきりキレイに保ちます。*サティスS4グレードは手動です。

[タンクレス・トイレ] サティス

INAX SATIS

お客さま相談センター(INAXブランド) ☎ 0120-1794-00 <http://www.lixil.co.jp/>

株式会社 LIXIL トステム・INAX・新日軽・サンウエーブ・TOEXは、株式会社 LIXIL (リクシル) の製品ブランドです。

アカギの排水用フレキシブルジョイント

ハイスイAジョイント

配管支持金具の **アカギ** 株式会社

東京都中央区新富1-19-2
 ☎03-3552-7331(大代表)

本社 東京・支店 営業所 全国主要都市

◇第52回通常総会◇

全議案を原案どおり承認

本会の第五十二回通常総会が、六月十三日(水)午後二時から、福井県福井市のフェニックス・プラザにて、全国から会員四十九団体(うち委任状提出五団体)が出席して...



通常総会 会長が開会挨拶を行った。次に司会者から、本総会が定足数を充たしており、適法に成立...

する旨の報告が行われた。議事に先立ち、議長は選任が行われ、福井県管工事業協同組合連合会会長の富田行雄氏を議長に...

第一号議案 平成二十三年度事業報告書及び決算関係書類承認の件 議長が本議案を上程し、業務分担の部門ごと...

第二号議案 平成二十四年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件 議長が本議案を上程し、松田総務部長に説明を...

第三号議案 平成二十四年度借入金残高の最高限度を前年度と同様の五億円としたい旨の説明を行った。...

湯田 喜久男(石川) 荒川 晶一(岐阜) 川島 吉博(同) 水野 博己(奈良) 〇新監事 福田 悦雄(員外) 増村 力(山形) 伏見 直樹(山梨) 樋口 健三(石川) 渡邊 松雄(岐阜) 山田 文夫(同) 池田 春雄(奈良) 〇辞任された監事 矢野 喬(員外) 以上で全ての議案審議が終了し、山本副会長による閉会の辞で第五十二回通常総会を終了した。...

全国大会 挨拶

全国管工事業協同組合連合会 会長 大澤 規郎



折りにもかかわりませず、国土交通大臣様、厚生労働大臣様、福井県知事様、福井市長様をはじめ、多数のご来賓の方々にご臨席いただきまして、かくも盛大に全国大会を挙行することができましたことに、先ずもって厚く御礼申し上げます。...

心への検証と、今後予測される大規模災害への準備に追われた一年となりました。具体的には、まず、大震災の教訓を生かすべく、被災地県支部との意見交換会を行い、「地震等緊急時における応急復旧工事対応マニュアル」の改訂を目的とした数次のワーキンググループ会議を開催しました。このマニュアルは、今年末までに改訂版を発行するよう進めてまいります。...

千名を超える会員が、被災地での応急復旧作業に従事し、日頃より水道というライフラインを守る管工事組合の重要性をあらためて証明いたしました。また、大震災で優れた耐震性能を立証した耐震管の促進について、本年一月には前国土交通大臣を表彰訪問し、応急復旧活動の状況報告とともに、耐震管の有効性と早期な幹線管の耐震化の必要性を訴えました。...

その成果として、翌八月に厚生労働省水道課より事務連絡「給水装置工事の適正な施工について」が通知されました。全管連において、配管技能者の位置づけは永年の課題となっており、配管技能者の活躍が、今回の画期的な通達に結び付いたと理解しております。...

さて、御当地福井市は、九頭竜、足羽、日野の三大河川の扇状地である福井平野に発達した人口二十七万人余の県都であり、古くは朝倉氏一族の城下町「一乗谷」を中心に栄え、空襲や震災、風水害に見舞われた時期があったものの不死鳥のごとくよみがえり、北陸の雄都として今日もおおきな発展を続けておられます。また、福井県の各市町村は「住み良さランキング」において常に上位にランクされ、都道府県別「幸福度」ランキングにおいても、福井県は日本一と伺っております。...

を機に、生業である水道を通じて、住み良く幸福にあふれた地域社会づくりに、これまでも増して貢献してまいりたいと存じます。皆様方の今後とも変わらぬご支援とご指導をお願い申し上げます。...

まとめに当たりまして、本日ご列席の皆様へ、本日のご健勝と事業のご繁栄を祈念し、本大会の盛会に感謝申し上げます。私の挨拶いたします。...

全管連 ニュースを読もう 年間購読料 1,300円

Advertisement for 'Yano Stopper' (Yano Stoppa) pipe cutters. Features a large image of the device and text describing its benefits for pipe repair and safety during earthquakes. Includes contact information for Faisei Kiko Co., Ltd.

Advertisement for SUTTO faucets by San-ei Water Tap Manufacturing Co. Features a large image of a modern faucet and text highlighting its minimalist design and ease of use. Includes contact information for San-ei.

祝辞

厚生労働大臣

小宮山 洋子

全国管工事業協同組合の所屬員企業の皆様が...

昨年は東日本大震災、台風十二号、十五号による...

祝辞

国土交通省 土地・建設産業局長

内田 要

本日、全国管工事業協同組合の平成二十四年度大会が盛大に開催されますことを...

さて、建設産業は、住宅・社会資本の整備・維持管理を行い、地域経済・雇用を支える我が国の基幹産業であります。

歓迎のごあいさつ

福井県知事

西川 一誠



福井県民を代表して、歓迎申し上げます。...

歓迎のごあいさつ

福井市長 東村 新一



加された皆様には、福井市を代表して、心から歓迎申し上げます。



伝達式

瑞宝単光章 佐藤 久雄氏

平成二十四年春の叙勲受章者が四月二十九日付で発表された。

瑞宝単光章 佐藤 久雄氏



佐藤 久雄氏

なお、元厚生省生活衛生局長環境部長の坂本弘道氏が瑞宝中級章を受章されました。

小さな掛金 大きな安心 全管連の福祉共済制度

祝辞

社団法人 日本水道協会

専務理事 尾崎 勝



この度、全国管工事業協同組合連合会の平成二十四年度全国大会が、福井市において開催されるにあたり、一言お祝い申し上げます。

貴連合会は、昭和三十三年の発足以来、給水装置工事業者の全国組織として、その組織力と技術力により、給水装置工事を通じて水道の普及向上に大きな役割を果たし、日本の水道事業の発展に多大なる貢献をされております。

このことに対し、先ずもって心から敬意を表する次第でございます。さて、過去に類を見ない甚大な被害を与えた東日本大震災の発生から、一年が経過いたしました。この未曾有の自然災害に対し、迅速な応援活動を実施した水道界は、国内外から高い評価を受け、水道界の連携、絆の強さを再認識したところでございます。

貴連合会におかれましては、震災当初から、厚生労働省をはじめ本協会等関係団体と連携を密にされ被災地の命を繋ぐライフラインの復旧・復興活動に取り組まれておられます。

このような自然災害が発生する度に水道の重要性が改めて認識され、災害対策への関心が高まっております。我々水道関係者においては、このような期待に応えるべくスベシヤリストとして災害対策への高い意識と共通認識を基本とした強い連携体制の構築が求められております。

また、この度の東日本大震災において、本協会の地方支部等が中心となり、強力な相互応援活動が行われた際に活用された「地震等緊急時対応の」

手引き」につきまして、震災によって得られた経験及び知見を踏まえ内容を補完整理することとなりました。新たに設置された委員会では、貴連合会のお力添えをいただきながら、今後予想される地震等緊急時への備えとすため、活発な議論を進めていきたいと考えております。

今後とも、皆様方の率直なご意見を拝聴するとともに、綿密な連携を図りながら、水道事業の運営強化の一助となるよう積極的な活動を進め参りますので、これからもより一層のご協力を賜りますよう、宜しくお祈り申し上げます。

終わりに、貴連合会のますますのご発展と、ご参加の皆様方の一層のご活躍とご健勝を祈念いたしまして、私からの祝辞とさせていただきます。大震災に堪えていただきたいと思っております。

また、福井県民の平均寿命は全国トップクラスであります。ぜひとも健康で長生きの秘訣も見つけていただきたいと思います。

皆様方のご健康とご活躍を祈念いたしまして歓迎のご挨拶といたします。

「給水装置工事配管技能検定会」に改めて本格実施していく。今後の給水装置工事に係る技術者・技能者の教育・訓練の必要性について、(公財)給水工事技術振興財団、(社)日本水道協会、(社)三者で連携して、厚生労働省健康局水道課の事務連絡「給水装置工事の適切な施行について(平成二十三年八月二十日付)」の周知により、水道事業体に「適切な技能を有する者」の供給規程等の位置づけの明文化並びに検定会の開催について積極的な働きかけを行っていく。

歓迎のあいさつ

福井県管工事業協同組合連合会

会長 富田 行雄



このたび、全国管工事業協同組合連合会第五十二回通常総会並びに全国大会が福井市を会場として、多数のご来賓並びに全国各地から管工事業

の代表の皆様方をお迎えし開催されることは誠に光栄なことであり、心から感謝申し上げます。福井での大会は昨年開催の予定でございましたが、東日本に未曾有の被害をもたらした大震災によりまして、この度の開催となりました。被災地の復興にはまだまだ時間がかかると思いますが、

皆様様の積極的な活動と熱意に対して改めて敬意を表するとともに、本協会が現在も支援を続けている被災地復興に向けた取り組みにおいても、その高い技術力によって引き続きご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

この度の大会は、大震災後初めての全国大会でございます。災害を受けた仲間、応援に駆けつけた仲間、さらには義援金などで支援した大勢の仲間が一堂に集い連帯を確認する場であるとともに、私も管工事業に携わる者として、市民生活には欠かせないライブラインの担い手であるという、社会で果たすべき役割について意識を確認し、高めようとする大会であると考えて

おります。一方、私たちを取り巻く社会においては、依然としてフレキシブルな状況が続き、中での消費税の増税、社会保障のありかた、あるいは原発の再稼働、さらには電力不足といった問題など、私たちの生活に直結する大きな課題が山積みしております。

また、私も業界を取り巻く環境についても、いまもって好転の兆しを感じることができない大変厳しい状況が続いております。

全管連の会員は、このような厳しい時こそ本組

織のもとに一致団結し、相互扶助の精神を発揮し、知恵を出し合い難題に対して取り組んでいかなければならないと思っております。

さて、今大会における記念旅行は、およそ一億年前の白亜紀の恐竜化石が展示されている恐竜博物館の見学や、七百六十年前に道元禪師によって開かれた曹洞宗の大本山・永平寺の参拝、さらには五百年前の戦国大名朝倉氏が気付いた城下町跡や日本最古の天守閣を

残す丸岡城の見学など、福井の歴史や文化を存分に

や今冬の大雪などにより、災害対応、除雪、インフラの維持管理などの地域維持事業が適切に実施され、地域の建設を促すため、地域の建設企業との関係が不可欠である。これらの社会経済状況の下、関係機関と引き続き連携し、業界の喫緊の課題である自然災害等復旧活動の協力の体制の整備、耐震化の促進活動等について重点的に取り組むこととする。

「重点事項」
1. 「地震等緊急時における応急復旧工事対応マニュアル」の改訂
今後想定される大災害に際し、東日本大震災を教訓として、今後さらに迅速かつ系統的に災害対応が図れるよう、地震等緊急時における応急復旧工事対応マニュアル改訂に関する「自らが被災地となった応急復旧への対応に関するワーキンググループ」及び「応急復旧支援における見直しワーキンググループ」において、課題を整理し、関係者間で議論を重ね、応急復旧支援における緊急対応のあり方をさらに充実させ、全管連作成「地震等緊急時における応急復旧工事対応マニュアル(平成二十二年一月十八日)」に以下の五点について改善点を反映させる。
① 初動体制における通信手段の確保、② 応援要請の再構築、③ 工事請負費の見直し及び検証、④ 平時の準備の対応とし

てチェックリストの作成、⑤ 応急給水応援について作業指示書、報告書の様式を追加
さらに、現マニュアルは、他県から被災地への応急復旧応援を想定したもので、実際に自らが被災地となった場合は活用できないとの指摘もあり、「被災地における地元の災害対応について」を新たに追加する。
(社)日本水道協会をはじめとした関係機関と種々の論点を整理・検討し、平成二十四年十二月の完成に向け作業を進め、特に中小都市の会員組合の指標となるようマニュアル改訂を目指す。
2. 建設技能者の社会保険加入の周知について
建設産業界において、雇用、医療、年金保険について、法定福利費を適正に負担しない社会保険未加入企業が存在し、技能労働者の医療、年金などいざというときの公的保障が確保されず、若年入職者減少の一因となっているほか、関係法令を遵守して適正に法定福利費を負担する事業者ほど競争上不利になるといふ矛盾した状況が生じている。国土交通省が進める建設技能者の社会保険未加入対策を踏まえ、国土交通省、厚生労働省、建設業団体などで構成する社会保険未加入対策推進協議会に参加する。同協議会では、効果的な取り組み、周知方法、実効性のある対策について要望、提案するとともに、

生面の充実を図る一方、同制度への加入を促進することにより、本会並びに支部の収益アップを図る。
3. 公民連携による受託の推進及び水道事業体からの委託状況
我が国の水道は、老朽化施設の計画的な更新、災害時における施設の被害を最小限に抑えるための整備、技術の継承など様々な課題を抱えている。本会では、厚生労働省、(社)日本水道協会及び水道事業体の動向を踏まえ、水道事業体における公民連携に関する情報を収集・整理し、最も地域に密着した地元の管工事組合がその受け皿となるように「水道事業における公民連携に関する説明会」を、平成二十三年にも有効と考えられている。このため多くの発注者が発注の際の技術評価項目にCPDSを使用している。本会では、関係団体と協議を行い、「(公財)空気調和・衛生工学会のCPDSに参画し、会員、所属会員及び所属企業、所属会員の便宜の用に供する。
4. 全管連管工事賠償補償制度の大幅改定と加入促進について
昨今の保険自由化を背景として、管工事賠償補償制度においても様々な保険料水準、広範な補償を設定し、販売することが可能となっている。このような動きが活発化する中、本会においても、全国団体としてのスケールメリットや優位性を最大限活用し、大幅な商品改定を行い、会員企業の安定した経営と健全な発展に資するため、福利厚

を「給水装置工事配管技能検定会」に改めて本格実施していく。今後の給水装置工事に係る技術者・技能者の教育・訓練の必要性について、(公財)給水工事技術振興財団、(社)日本水道協会、(社)三者で連携して、厚生労働省健康局水道課の事務連絡「給水装置工事の適切な施行について(平成二十三年八月二十日付)」の周知により、水道事業体に「適切な技能を有する者」の供給規程等の位置づけの明文化並びに検定会の開催について積極的な働きかけを行っていく。

経済産業省原子力安全・保安院は、現在、特定力入消費機器の設置工事の監督に関する法律(以下「特監法」という)において、特定の風呂が等々の設置工事は、資格者による工事監督が義務づけられており、当該資格の取得・更新等に係る講習については、(独)製品評価技術基盤機構が指定講習機関として指定をしてきたが、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針(平成二十二年七月七日閣議決定)」を受けて、今回の機関を指定する制度に見直すこととし、六月十五日に施行されました。

小さな掛金 大きな安心 全管連の 福祉共済制度



懇親会の様子
全国大会は六月十三日、午後五時三十分より開催された。

勝山左義長ばやしで全国の会員をお持て成し
衆議院議員 菅木竜三先生ご臨席
衆議院議員 松宮 薫先生ご臨席



功労者表彰の様子
功労者表彰の司会、藤川副会長(富山県連)の開会挨拶に続いて、開催地を代表して福井県管工事業協同組合連合会の富田会長の来賓及び出席者に対し

◇平成24年度全国大会◇
功労者表彰
大会スローガンの採択
西川福井県知事、東村福井市長ご臨席
本会の平成二十四年度 知事、東村福井市長は、後四時から、国土交通省 員団、賛助会員など約土地・建設産業局長、厚 七百名の出席のもと、福生労働大臣、西川福井県 井市フェニックス・プラザにおいて開催された。



衆議院議員 菅木竜三先生
衆議院議員 松宮 薫先生

の皆さんによる「元禄花見踊」で来賓・会員等を出迎えた。
福井県連の富田会長の開催地代表挨拶、大澤全管連会長挨拶に続いて、来賓の中から、衆議院議員の菅木竜三先生、衆議院議員の松宮 薫先生、西川福井県知事、東村福井市長を代表するお祭り「勝山左義長ばやし」

ての歓迎挨拶に引き続き、大澤会長が挨拶した。続いて、別掲の功労者の方々に、表彰が行われた。続いて、次のご来賓の方々からご祝辞を頂いた。

平成24年度全国大会 スローガン決議
一、災害に揺るがない組織で社会貢献
一、管工事の技能・技術を継承しよう！
一、災害時に迅速なライフライン復旧で市民に安心を！



次年度は鳥取県開催
OTAIKO座明神

井市長に祝辞を頂戴し、次に、田中敏幸福井県議会議長による乾杯の発声により小宴に入った。アトラクションでは、「OTAIKO座明神」による太鼓演奏「武人」や福井県を代表するお祭り「勝山左義長ばやし」

田中様
○(社) 日本水道協会 総務部長 秋元康夫様
○(公財) 給水工事技術振興財団専務理事 江郷道生様
○顧問 浜田康敬様
○(社) 日本水道工業団体連合会 須納瀬正幸様
○厚生労働大臣(代読) 厚生労働省健康局水道課長 石飛博之様
○福井県知事 西川一誠様
○福井市長 東村新一様
○(社) 日本水道協会専務理事 尾崎 勝様
次に、ご来賓の紹介が行われ、ご祝辞をいただいた方々のほかに次の方々が紹介された。



閉会の辞で祝賀会を終了した。
勝山左義長ばやし

が行われ、出席者を魅了した。次期開催地の発表では、中国ブロックの鳥取県が紹介され、鳥取県連の松谷会長が第五十三回通常総会、平成二十五年全国大会への参加を呼び掛けた。
北信越ブロック長の加藤二氏(新潟県連)の

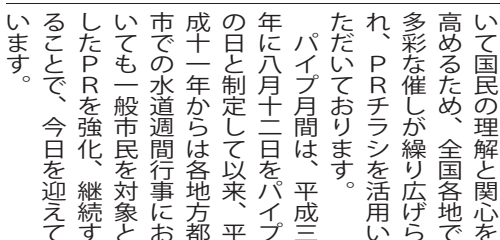
すると大会スローガンの説明が行われ、満場一致で採択した。
○別掲(敬称略・順不同) 叙勲受章者に対する顕彰状贈呈
(1) 平成二十三年春の叙勲受章者(平成二十三年四月二十九日)
瑞宝単光章 岩野 明
(2) 平成二十三年秋の叙勲受章者(平成二十三年四月二十九日)
瑞宝単光章 岩野 正(愛媛県連)
(3) 平成二十三年秋の叙勲受章者(平成二十三年四月二十九日)
瑞宝単光章 岩野 正(愛媛県連)
(4) 平成二十三年秋の叙勲受章者(平成二十三年四月二十九日)
瑞宝単光章 岩野 正(愛媛県連)



記念旅行の様子
福井県連主催による記念旅行「福井県嶺北地方を代表する、有名観光地の歴史と食文化を訪ねる旅」

「福井県嶺北地方を代表する、有名観光地の歴史と食文化を訪ねる旅」
福井県管工事業協同組合連合会
福井県連主催による記念旅行「福井県嶺北地方を代表する、有名観光地の歴史と食文化を訪ねる旅」並びにゴルフ大会が行われた。芦原温泉に泊まる記念旅行は六月十日

黄綬褒章 白井 正
(東京都連、福森希志雄(北海道連))
平成二十四年春の叙勲受章者(平成二十四年四月二十九日)
瑞宝単光章 岩野 明
(1) 平成二十三年春の叙勲受章者(平成二十三年四月二十九日)
瑞宝単光章 岩野 明
(2) 平成二十三年秋の叙勲受章者(平成二十三年四月二十九日)
瑞宝単光章 岩野 明
(3) 平成二十三年秋の叙勲受章者(平成二十三年四月二十九日)
瑞宝単光章 岩野 明



芦原ゴルフクラブ
この他、特別史跡に指定されており、戦国時代朝倉氏の城下町の跡がそっくり埋もれている。一乗谷朝倉氏遺跡を見学した。今から約七百五十年前の寛元二年(千二百四十四年)道元禪師によって開創された「日本曹洞宗」の第一道場である永平寺を参拝した。

この他、特別史跡に指定されており、戦国時代朝倉氏の城下町の跡がそっくり埋もれている。一乗谷朝倉氏遺跡を見学した。今から約七百五十年前の寛元二年(千二百四十四年)道元禪師によって開創された「日本曹洞宗」の第一道場である永平寺を参拝した。

建設事業関係(平成二十三年七月十一日)
功労者 瀧澤勝利(千葉県連)、佐藤 章(東京都連)、杉山万茂(神奈川県連)、澁谷 淳(埼玉県連)、千葉 隆(福島県連)、田中良和(栃木県連)、田中才知郎(滋賀県連)、山口敬三(兵庫県連)、山口敬三(兵庫県連)
優良団体 岩手県管工事業協同組合連合会
(平成二十三年度厚生労働大臣表彰受章者)
①水道関係(平成二十四年一月十一日)
功労者 宮崎文雄(東京都連)、松本正美(同)、水道関係(平成二十四年一月十三日)
功労者 猪野政敏(愛媛県連)、石川政幸(同)、水道関係(平成二十四年一月十七日)
功労者 辻 薫(大阪府連)、加藤和夫(愛知

認定職業訓練関係(平成二十三年十一月十八日)
功労者 中村圭一(京都市連)
技能検定関係(平成二十三年十一月十八日)
功労者 友近 安(愛媛県連)、大熊泰雄(埼玉県連)、松尾利宣(徳島市)、足立正一(愛知県連)、村上伸夫(栃木県連)、村山 隆(福井県連)は、五百九十名、団体 福山管工事協同組合
以上の方々及び団体を代表して瀧澤勝利氏に大澤会長から顕彰状と副賞が授与された。

輪国際大会敢闘賞(平成二十三年十月九日)
本田翔一(新潟県連)、両氏に大澤会長から顕彰状と副賞が授与された。
(5) 全管連表彰状贈呈
(1) 組合員に対する表彰 板倉 等氏(福井県連)はじめ二百四十二名。
(2) 組合員たる法人の役員及び従業員に対する表彰 土田英幸氏(福井県連)はじめ五百九十名。
(3) 組合職員に対する表彰 盛合明美氏(岩手県連)はじめ十九名。
以上の方々を代表して大澤会長から感謝状が授与された。

福井県管工事業協同組合連合会
(2) 開催地準備委員に対する感謝状
実行委員会の方々十七名。
以上の方々及び団体を代表して富田行雄氏に大澤会長から感謝状が授与された。
パイプ月間(7月13日～8月12日)
全管連のパイプ月間(七月十三日～八月十二日)は今年で二十一年目を迎えます。月間には、賛助会員のLIXIL並びにOTOの協力を得て、会員を通じて「リアルPRチャリ」を任せて安心！快適な暮らしを応援します！を配布しています。このパイプ月間にチャリなどを活用して地元組合の工事をPRして下さい。
パイプ月間のほかに、平成二十四年の五十四回水道週間(六月一日～七日)において、水道について国民の理解と関心を高めるため、全国各地で多彩な催しが繰り広げられ、PRチャリを活用いただいております。
パイプ月間は、平成三年に八月十二日をパイプの日と制定して以来、平成十一年からは各地方都市での水道週間行事においても一般市民を対象としたPRを強化、継続すること、今日を迎えています。



全管連は、社会保険未加入問題について、中央合同庁舎七号館(金

今般、六月二十一日、中央合同庁舎七号館(金

加入問題について、社会保険加入の前提となる法定福利費の原資が確保でき

この改正は、事業者発注者が負担すべき法定福利費を予定価格に反映



貯水槽清掃作業監督者講習会

から七月一日まで神奈川県管工事業協同組合(同組合協力)において開催

給水装置工事主任技術者試験の受験者に最適の書

給水装置工事主任技術者試験が国家資格として実施されて以来、多くの会員の皆様からの要望にお応えして、全管連では平成12年度より「給水装置工事主任技術者試験問題集(合格への近道) これならわかる問題と解説」を発行してまいりました。

Advertisement for '給水装置工事主任技術者試験問題集' and 'これならわかる問題と解説' books, including details about the publisher and content.

公共事業労務費調査・公共工事設計労務単価につ

象工事に従事した労働者

転記する等して調査票を

から指定を受けた各建設

建設工事施工統計調査

給水財団が理事会・評議員会を開催



給水財団が理事会・評議員会を開催
②平成二十三年収支決算(案) ③第一回評議員会の招集(案) について審議が行われ、評議員会は①理事の選任(案)及び評議員の選任(案)②平成二十三年事業報告(案) ③平成二十三年収支決算(案) について審議を行った。

給水工事業技術振興財団(理事長・藤田賢二氏)は六月五日に第一回理事会、六月九日に第一回評議員会を東京都千代田区の日本水道協会にて開催した。

理事会は、①平成二十三年事業報告(案)②「みらい市2012」のご案内 橋本総業(株) 橋本総業(株)並びに関連メーカー、ディーラーにより組織される「みらい会」の主催する標展展示会が、七月二十七日

『みらい市2012』のご案内 橋本総業(株) 橋本総業(株)並びに関連メーカー、ディーラーにより組織される「みらい会」の主催する標展展示会が、七月二十七日

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて開催され、阿蘇職員が取材した。同日、第五十回技能五輪全国大会委員会第二回「配管分科会」が午後一時より、東京都豊島区的全管連にて行われ、佐藤技術部長、松本技術委員長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日、国土交通省関係の平成二十四年度事業報告(案)が午後三時より、東京都中央区日本水道協会にて開催され、大澤会長、木村副会長、山本副会長が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後三時より、東京都中央区日本水道協会にて開催され、大澤会長、木村副会長、山本副会長が出席した。

全管連のうごき

6月

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて開催され、阿蘇職員が取材した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

点検を受けるためには、

湯機器は経年劣化が進むため、製品事故を防ぐことを目的とし、平成二十一年四月から長期使用製品安全点検制度が施行されました。

長期間の使用により事故の発生率の高い品目を「特定保守製品」と選定し、「設計標準使用期間(業務用三年/家庭用十年)」に基づき、製品ごとに設定された点検期間中に所有者は「法定点検(有料)」を受けることが求められています。

「特定保守製品」とは、屋内設置のガス給湯機、屋外設置の石油給湯機です。「法定点検」は、点検士が点検を行う際に、保証書や使用説明書、器具の取替履歴などが必要となります。

「法定点検」を受けるためには、点検士の登録が必要となります。登録には、関係機関への申請と、登録料の支払いが必要です。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

同日 中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会・平成二十四年度全国大会が午後三時三十分より、東京都千代田区中央区の東新橋センターにて行われ、高橋技術部長、佐藤課長、仲村職員が出席した。

同日(公財)給水工事業技術振興財団の第一回理事会が午後一時三十分より、東京都千代田区(本社)で開かれ、大澤会長、松本局長が参列した。

同日 厚生労働省の平成二十四年度施工技術調査検討会が午後一時三十分より、東京都千代田区中央合同庁舎第七号館にて行われ、松本局長が参加した。

Quality, Safety & Originality
戸建て、集合住宅に
メータセットシリーズ
逆止弁
メータセット-3
(逆止弁を上から交換可能)
メータセットPS4
(上からの配管専用タイプ)
前澤給装工業株式会社
本社 〒152-8510 東京都目黒区藤番二丁目13番5号
Tel.(03)3716-1511(代表) http://www.qso.co.jp/

新たな協定では、水道施設等の応急措置とは、給水装置及び配水管の復旧並びに仮設給水栓の設置に係る業務として、また、震災時として、地震時の災害に限定して、風水害等災害全般を対象としている。
浄化槽管理士試験のご案内
(公財)日本環境整備教育センターでは、平成二十四年度浄化槽管理士試験を実施する。実施要領は次のとおりです。
1、試験日 平成二十四年十月二十八日(日)。
2、試験地 宮城県、東京都、愛知県、大阪府及び福岡県。3、試験科目
①浄化槽概論②浄化槽行政③浄化槽の構造及び機能④浄化槽工事概論⑤浄化槽の点検、調整及び修理⑥水質管理⑦浄化槽の清掃概論。4、受験資格 学歴、実務経験等一切問いません。5、受験申請書等の受付期間及び提出場所 平成二十四年七月二日(月)～七月三十一日(土)までに、同センターに提出。
6、受験手数料 二万二千元。7、問合せ先(公財)日本環境整備教育センター 国家試験事業グループ宛(〒100-0004 東京都墨田区菊川二丁目13番3号) 電話03-3635-1481 ホームページ http://www.jeecs.or.jp

全管連管工事賠償補償制度

— 1 1月始期分より補償内容・掛金水準を大幅改定 —



二〇一二年十一月始期分より、「全管連・管工事賠償補償制度」の補償内容・掛金水準について、大幅な改定を行います。今回の商品改定により、より充実した制度となります。「全管連・管工事賠償補償制度」は、工事遂行中および工事完成・引渡後に生じた偶然な事故によって通行人や周囲の住民など第三者の身体に傷害を与えたり、その財物に損害を与えたことにより法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を保障することです。

- ◎ 掛金水準の大幅な引き下げ
 - ◎ 掛金計算方法の変更
 - ◎ 補償内容の拡充
 - ◎ 特約の追加
- (作業対象物補償、施設所有管理者補償)
- 商品に関するお問い合わせは、(株)損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課(電話03-3349-4037)まで

全管連所属企業の安全確保、安定経営のためにより大きく貢献できるものです。是非多数のご加入をいただきますようご案内申し上げます。ご案内申し上げます。

営業開発第一部第三課(電話03-3349-4037)まで

1. 商品改定の概要

(1) 掛金水準の引下げ
掛金水準を現行制度と比較して年間で約▲49%引下げいたします。

(2) 施設所有管理者特約を追加いたします。

(3) 補償内容の充実
工事中、工事完成・引渡し後の補償額を引き上げ、補償充実を図ります。

(4) 自己負担額を選択可能に
自己負担額を二タイプご用意いたします。現行制度の身体賠償0万円・財物賠償3万円プランに加え、身体賠償10万円・財物賠償10万円プランをお選びいただけます。

(5) 特約の追加
① 作業対象物担保特約を追加いたします。
工事中に直接作業を加えている財物(他人が所有するもの)に限り、(1)を補償いたします。

② 施設所有管理者特約を追加いたします。
施設(事務所、資材置き場など)の所有・使用または管理に起因する事故を補償いたします。

③ 保険期間
二〇一二年十一月一日午後四時から平成二十五年十一月一日午後四時までの一年間

④ 現在ご加入の保険について、十一月までに満期を迎えられる方は、ぜひ一度(株)損害保険ジャパンまでご相談ください。最適なプランをご提案いたします。

商品改定内容

	現行制度(タイプA)		新制度		
1. 掛金水準 ※掛金水準▲49%	《完成工事高2億円の場合》 年額掛金 612,000円	⇒	《完成工事高2億円の場合》 年額掛金 314,400円 (注)自己負担額10万円の場合		
2. 掛金算出基礎	現場換算人数(人)	⇒	年間完成工事高(百万)		
3. 補償内容 (1事故あたり補償額) ※補償額引き上げ	財物賠償(工事中)	2,000万円	⇒	財物賠償(工事中)	1億円
	財物賠償(工事終了後)	1億円		財物賠償(工事終了後)	1億円
	身体賠償(工事中・工事終了後)	1億円 *1名あたり1億円		身体賠償(工事中・工事終了後)	5億円 *1名あたり2億円
	PL補償	1年間		PL補償	無制限
4. 自己負担額 ※プラン選択可能に	財物3万円 身体0万円	⇒	<プラン1> 財物10万円 身体10万円 <プラン2> 財物 3万円 身体0万円		
5. 主な特約	—	⇒	作業対象物担保特約 施設所有管理者特約		
自己負担額	身体賠償	0円	⇒	新制度(プランI)	10万円
	財物賠償	3万円		新制度(プランII)	0円
工事中の事故	身体賠償	1名 1億円 1事故 1億円	⇒	1名 2億円 1事故 5億円	
	財物賠償	1事故 2,000万円		1事故 1億円	
工事完成後の事故	身体賠償	1名 1億円 1事故・期間中 1億円	⇒	1名 2億円 1事故・期間中 5億円	
	財物賠償	1事故・期間中 1億円		1事故・期間中 1億円	
施設の所有・使用・管理に起因する事故	身体賠償	補償なし	⇒	1名 2億円 1事故 5億円	
	財物賠償	補償なし		1事故 1億円	
年額掛金	完成工事高 5,000万	204,000円	⇒	79,200円	139,200円
	完成工事高 1億	306,000円		157,200円	258,000円
	完成工事高 2億	612,000円		314,400円	516,000円
	完成工事高 5億	1,122,000円		756,000円	852,000円

商品に関するお問い合わせは、(株)損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課(電話03-3349-4037)まで